



平成 25 年 12 月 1 日（日）加東市立福田幼稚園

# 師走の候・冬に向かって燃えろ！

いよいよ師走の頃、今年のまとめの時を迎えました。さあ、今年の収穫は何だったでしょうか。皆様それぞれの目標に向かってそれぞれ歩いてこられたことと思います。寒さ、暑さを乗り越えながら、それぞれの自然の移り変わりの中に生活を楽しみながら、様々なことをみんなで経験されたことでしょうか。子どもたちも 8 か月の園生活の中でいろいろな事を経験して、大きく伸びてきています。生活の中で起こることについて、友だちと話し合いながら、共通のことについてよく聞き、自分のことをしっかりとと言える力がついてきました。しっかりと自分がみんなに受け入れられることは、喜びであり、安心感を持てます。居心地の良い集団は、一人ひとりをまた大きく伸ばしていきます。さあ、今年のまとめをしっかりとしていきます。

## 12 月のめあて



### 〈りす組〉

○戸外での遊びに進んで参加し、友だちとかわって遊ぶ楽しさを味わう。

- ・寒さに負けず、ボール遊びや縄跳びなどをしながら戸外で思い切り身体を動かして遊ぶ。
- ・友だちといっしょに、ジャンケンや中あてなどの簡単なきまりルールのある遊びを楽しむ。
- ・イメージを共有するごっこ遊びやお話創りごっこなどを通し友だちとのやりとりを楽しむ。

○クリスマスなかよし会に期待をもち、友だちといっしょに取り組む楽しさを味わう。

- ・友だちといっしょに歌ったり、合奏したりすることを楽しむ。
- ・友だちと気持ちを合わせながら、クリスマスなかよし会に期待して参加する。

○年末年始の行事や生活に興味や関心をもつ。

- ・カルタ取りやコマ回しなど、いろいろな正月遊びに触れ興味をもつ。
- ・動植物や風・気温の変化など、季節の移り変わりを感じる。
- ・身の回りや園内をきれいにし、新しい年に期待をもつ。

### 〈うさぎ組〉

○寒さに負けず、戸外で友だちと一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。

- ・友だちといっしょに思い切り体を動かして遊ぶ。(缶けりや鬼ごっこ、ドッジボール、大縄跳びなど)
- ・縄跳びで自分なりの目標回数を目指して前跳びをしたり、いろいろな跳び方(後ろ跳び、片足跳び等)に挑戦したりする。
- ・自分たちの遊び(ボール遊び、鬼ごっこ等)が楽しめる方法やルールなどを友だちと話し合



いながら進める。

○互いの良さを認め合い、気持ちを合わせて歌ったり、合奏したりする喜びや満足感を味わう。

- ・友だちの思いや考えに気づいたり、よさを認めたりする。
- ・友だちと気持ちを合わせて歌ったり、合奏したりして楽しむ。
- ・いろいろな絵本や物語を楽しみ、イメージを膨らませながら表現遊びを楽しむ。

○冬の自然や社会現象に興味や関心をもつ。

- ・風の冷たさや木々の変化などを感じる。
- ・年末の街の様子や新年を迎える準備の仕方などに関心を持ち、新しい年に期待をもつ。
- ・自分たちの身の回りを整理整頓し、冬休みを楽しみに迎える準備をする。

## 12月の行事予定



2日(月) 朝の縄跳び開始

6日(金) なかよし会 ひよこくらぶ

11時45分降園予定 案内済み

7日(土) 講演会出演 案内済み

9日(月) 個別懇談開始 希望者は担任へ

10日(火) りす組デイサービス訪問

13日(金) もちつき ひよこくらぶ  
職員会議

16日(月) 身体測定 安全点検

17日(火) 地域の方読み聞かせ

職員、園外研修会に出席のため降園時間は13時45分

18日(水) 誕生会 サンタ来園

20日(金) 終業式 降園時間11時30分  
11時10分より保護者様に冬休みの生活について説明いたします。

23日(月) 冬季休業日 1月8日まで

※保育時間を延長しない日

6. 9. 10. 11. 13. 17. 20



## なかよし会(音楽会)のお知らせ

みんなが楽しみにしているなかよし会を12月6日(金)に実施いたします。「音やリズムを楽しむ」ことをめあてにして、みんなで相談しながらお話からイメージする音を探したりしてきました。アイデアを出し合ってイメージを広げて自分たちのものを形にしてきました。その分時間がかかってみんな一つになるのが大変でしたが、みんな張り切って取り組んできました。

園児たちは、たくさんのお客様の前では、緊張をすることでしょう。しかし、保護者のみなさんには、温かくその姿を受けとめ、歌の楽しさ、音の強さ・弱さやリズムの面白さなど、感じたことを素直に表現できる素晴らしさを感じていただけたらうれしく思います。

### 編集後記

月日は過ぎれば随分と早く感じるもので、今年も最終月となりました。今年も随分といろいろなことがありました。皆さんの一番の出来事は何でしょうか。私は日本で2020年に再び夏季オリンピック・パラリンピックを開催できることが決まったことです。日本にはいろいろな課題がありますし、苦しい状況を耐え忍んでおられる方も多いということはよくわかっていますが、できるだけ明るいことに目を向けたいと思います。

立ち止まり振り返りみる師走かな

編集子

